



Hakuhodo DY
media partners



trippiece



D.A.C Consortium

News Release

2019 年 7 月 5 日

株式会社博報堂 D Y メディアパートナーズ

株式会社 trippiece

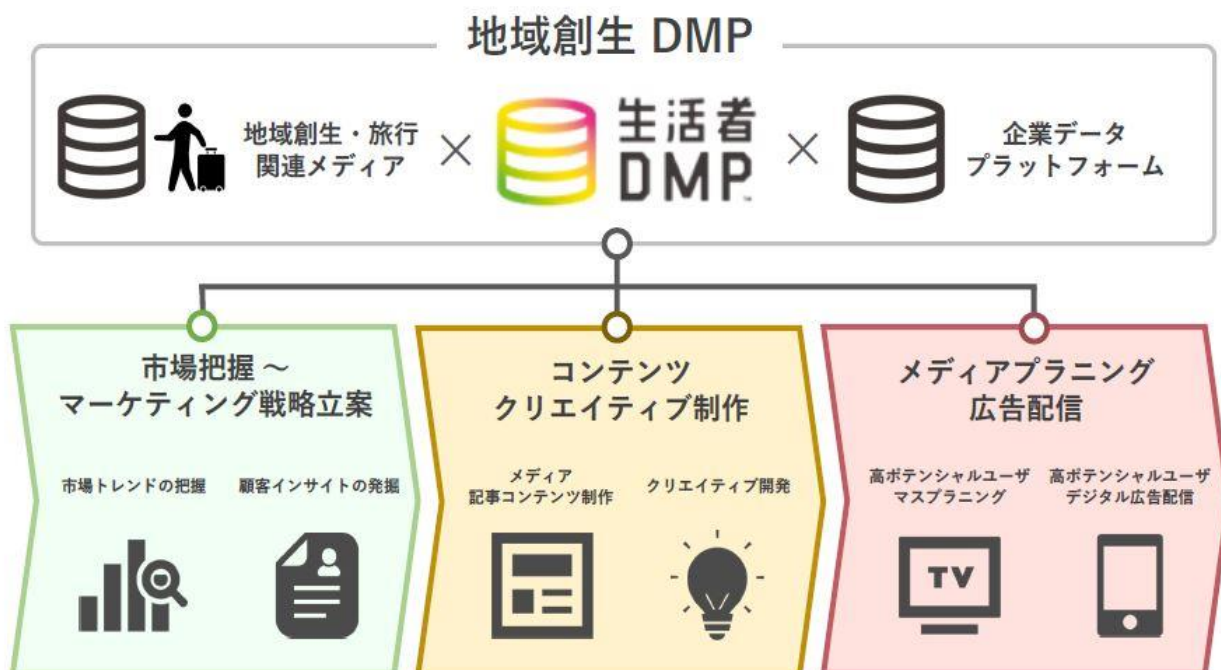
デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社

博報堂 D Y メディアパートナーズ、trippiece、DAC が「地域創生 DMP」を共同開発 旅行領域データを活用した取り組みを開始

株式会社博報堂 D Y メディアパートナーズ（東京都港区、代表取締役社長：矢嶋弘毅、以下 博報堂 D Y メディアパートナーズ）、株式会社 trippiece（東京都品川区、代表取締役：田中勝基、以下 trippiece）、デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社（東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO：島田雅也、以下 DAC）は共同で「地域創生 DMP」を開発し、旅行領域のデータを活用した地域創生の取り組みを開始いたします。

地域創生施策において、地方自治体が主体となって観光振興・地産外商・移住促進・人材誘致を推進するにあたり、データを用いて多様化する生活者を把握し施策を立案する、データドリブンマーケティングが行われています。地域ごとに抱えている課題や居住者・訪問者の特性が異なるため、生活者をより鮮明に把握できるデータドリブンマーケティングは地域創生との親和性が高く、年々需要が高まっています。

そのような状況の中、博報堂 D Y メディアパートナーズ、trippiece、DAC は、trippiece が運営する旅行・お出かけメディア「RETRIP」（※1）の閲覧データと、博報堂 D Y グループが保有する「生活者 DMP（データ・マネジメント・プラットフォーム）」（※2）を連携し、地域創生のデータドリブンマーケティングに活用する「地域創生 DMP」を開発しました。



「地域創生 DMP」では、「RETRIP」のサイト閲覧状況と「生活者 DMP」のデモグラフィックデータ・興味関心データを掛け合わせることで、各地域の潜在顧客を抽出し、趣味嗜好や興味関心の状況を生活者のアクチュアルデータとして把握し、顧客インサイトを発掘、マーケティング戦略の立案やクリエイティブ制作をより精緻に行うことが可能となります。また、「RETRIP」内においてデータの分析結果を反映した PR 記事の作成や PR 記事へのバナー誘導も行うことができます。

さらに、閲覧状況を踏まえたターゲットセグメントごとの高精度な広告配信のほか、「生活者 DMP」内の他データを活用することで、効果的なマスプランニングや、広告主企業が保有するデータを掛け合わせた分析も可能です。

本サービスの開発に当たっては、実証実験として地域特産品のプロモーション・ブランディング施策を行い、一般的な広告配信と比較して、CTR が約 2.5 倍に改善され、実店舗での売上が前年比約 1.3 倍となりました。

今後は、「RETRIP」データと、「生活者 DMP」を通じて「AudienceOne[®]」（※3）と連携した DSP 配信、位置情報データを活用した効果計測、「RETRIP」内のハッシュタグ・ロケーションタグ・記事タイトル・記事内容を使用したターゲットの深掘り分析や新観光資源の需要発掘分析などを提供し、地域創生施策のデータドリブンマーケティングの PDCA サイクルの実現を目指してまいります。

なお、「地域創生 DMP」は、博報堂 D Y グループが提供する、業種特化型マーケティング・ソリューション「カテゴリーワークス」（※4）の第三弾となる「カテゴリーワークス Local & Travel」の取り組みの一環です。「カテゴリーワークス Local & Travel」では、今回の trippiece が保有する「RETRIP」との連携を皮切りに、地域創生・旅行関連の他メディアとの取り組みを推進していくほか、地域創生・旅行関連の企業が保有する 1st パーティデータや地域来訪データなど様々なデータと幅広く連携していく予定です。

（※1）「RETRIP」

「RETRIP（<https://rtrp.jp>）」は Web サイト・アプリ・SNS 等で月間 2,000 万人以上にリーチする日本有数の旅行・お出かけメディアです。世界の絶景から国内のグルメ情報まで、旅行・観光・お出かけのあらゆるまとめ記事を読覧することができます。

（※2）「生活者 DMP（データ・マネジメント・プラットフォーム）」

生活者の情報行動・購買行動・意識といったデータに先端テクノロジーを掛け合わせて開発した博報堂 D Y グループ独自のマーケティングデータ基盤。

（※3）「AudienceOne[®]」

DAC が開発・提供する「AudienceOne[®]」は、月間 4.8 億ユニークブラウザと 1 億以上のモバイル広告 ID、2 兆レコード以上の膨大データを保有し、そのデータを解析して高精度な 3rd パーティデータを生成/提供する国内最大級のデータ・マネジメント・プラットフォーム（DMP）です。Web サイトの行動データや CRM、広告配信結果、パネルアンケート結果など様々なデータを統合し、分析/可視化、また豊富な連携チャネルを活用した“新規顧客の獲得”から“既存顧客への LTV 向上”までを一気通貫で実現する高度なマーケティング環境の提供を可能にします。

<https://solutions.dac.co.jp/audienceone>

（※4）「カテゴリーワークス」

特定領域における専門的な情報に特化した Web メディア（パーティカルメディア）と協業し、マーケティング戦略立案からターゲットの送客まで一気通貫で実現する業種特化型マーケティング・ソリューション。博報堂 D Y グループの「生活者 DMP」と各カテゴリーを代表する専門メディアが保有するオーディエンスデータを連携し、市場把握からマーケティング戦略立案、コンテンツ/クリエイティブ制作やメディアプランニング/広告配信までを一貫して支援いたします。

https://www.hakuhodody-media.co.jp/newsrelease/service/20181116_23535.html

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社博報堂 D Y メディアパートナーズ

広報室 江渡 戸田 TEL : 03-6441-9347

株式会社 trippiece

コーポレート部 鈴木 E-mail : info@trippiece.com

デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社

戦略統括本部広報担当 TEL : 03-5449-6320 E-mail : ir_inf@dac.co.jp